

HAPPY NEW YEAR! 2025



くまの子倶楽部三室保育園本館
令和7年1月6日発行
副園長 山口幸子

新年あけましておめでとうございます。今年は年末年始のお休みが長くあったご家庭も多かったのではないのでしょうか。久しぶりの登園にソワソワしながらも、年末年始の話に花が咲き、久しぶりに会った友だちとの関わりを楽しんでいる子どもたち。今回のお休みはいかがでしたでしょうか？日本海側やスキー場などは雪がたくさん降り、この間まで暑かった日本もやっと本来の姿を取り戻したようにしっかりと冬らしさがやってきました。私の話をしますと年末は、いつもはできない掃除を一人で黙々とこなし、年始は家族で大宮の氷川神社に初詣に行き、なんだか久しぶりに充実したお休みを過ごせた感じでした。

さて、今回はくまの子の行事について話が出来たらと思います。

このくまの子が考える行事についてですが、今年度までに何度か参加していただいた保護者の方々はもう感じていただいているかと思いますが、他の保育園や、ご自身が小さなころに経験した行事とは少し違うということが感じていただけているのでは？と思います。今まで保育園というところはほとんどのところが一斉保育というのを行っていて、大人が一斉に子供に声をかけ、みんなが同じことをすることがよいこととしてありました。また保育園がある意味も今とは異なり、両親が働いており家庭で保育できない子が入るところでした。そう思うと、現代は保育園というところがある意味から異なっており、保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ることを目的とされています。

子どもの健全な心身の発達とはどんなことでしょうか。普段くまの子が目指す子どもの育つ環境は、子どもが小さなうちは好きなことを好きなだけ出来る環境で過ごし、それを近くにいる大人が楽しいことも悲しいこともすぐに共有できるくらいのところで見守っている。その中で子どもたちは様々な力を驚くべきスピードで身につけていくため、自分たちで共に考え、思いを伝えあい、インプット・アウトプットする時期までにどれくらい豊かな経験をして、心動かされる時間を過ごしているのかを重視しています。

では、行事ではどうでしょうか。

なぜか、発表会や運動会は保護者の方々が見に来るから……年間の大きなイベントだから……と、保育園側が準備からとても緊張してしまって、子どもの意見や気持ちなんて何にも考えていないどころか、行事を行う本来の意味を忘れてしまうことが多くあります。行事とは本来、子どもが日本の文化に触れたり、その場の雰囲気を感じたりしながら楽しむためにあり、決して辛くても嫌でもたくさん練習して苦手を克服し、大人に見せるためのものではありません。子どもたち一人ひとりがどうやったら楽しんで行事に参加することが出来るのか？行事は本当に必要なのか？毎回悩むところではありますが、普段しているように子どもたちが日々過ごしてきた保育園での生活を子どもたち同士で振り返り、大好きなお家の人が見に来ると言っているの少しだけ張り切って、でも楽しく出来るように考え、当日は思い切り楽しむということを真ん中にしています。毎年恒例行事があまりないくまの子ですが、それも子どもたちが大人たちと楽しいことを考えマルシェからのマミーマートの見学や保護者を招いての thank you ランチを企画しています。そういった中で過ごし、子ども自らが様々な力を伸ばし、『やらなければならない』のではなく、『今を思い切り楽しむ』ことこそが大切だと思っています。

2025年の干支は巳ですが、本来の干支は十干と十二支を組み合わせた60種類あり、2025年の正式な干支は十干の「乙」と十二支の「巳」が組み合わさった「乙巳(きのとみ)」です。2025年の乙巳(きのとみ)の年は、多くの人にとって成長と結実の時期となる可能性が高いとのこと。「乙」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は植物が最大限まで成長した状態を意味します。この組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆していて、早い人では具体的な成果が年内で現れ始め、中には大きな結果を手にする人もいます。しかし、すべての人が同じペースで結果を得られるわけではないようで、成長の速度は人それぞれであり、中には時間がかかる人もいますよね。そのため、2025年は辛抱強さが試される年にもなるようです。すぐに結果が出なくても、焦らず粘り強く取り組む姿勢が重要で、自分のペースを保ちながら着実に前進することで、最終的には望む結果に近づくことができるみたいですね。私は毎年1つ初めてのことを始めると決めているのですが、今年は何個も大きなことに挑戦することになりそうです。

これから1年でいちばん寒い時季を迎え、周りは冷たい色の絵の具で塗ったような景色になっています。寒い時だからこそ出来ることを楽しみたいですね。今年の大寒は1月20日です。この日から立春(2月2日)までが1年の中でもっとも寒い時季と言われています。大寒の朝に汲んだ水は痛まないと言われ、地域によってその水を納戸に保管する習慣もあります。関連があるのかわかりませんが、大寒に味噌やお酒を仕込むと良いとも言われています。暖かい部屋での冷たいアイスの美味しさもこの時期ならではですね♪寒さにも負けず、元気に過ごしたいです。

本年もよろしくお願いいたします。



1月の 行事予定

- 10日(金) 避難訓練(地震)
- 16日(水) 食育活動(乳児)
- 20日(月) 前月の写真掲載日(ピクロ)
- 27日(水) 食育活動(幼児)
- 27日(月)~31日(金) 発育測定期間
- 29日(水) 1月生まれの誕生会



- 今月のうた
- ★乳児★
 - ♪雪・ふしぎなポケット♪
 - ♪こぶためきつねこ・ゆきのぺんきやさん♪
 - ★幼児★
 - ♪カレンダーマーチ・世界中のこどもたちが♪
 - ♪・そうだったらいいのにな♪
 - ★English★
 - ♪BINGO・Hokey pokey♪



先月の感染症

- インフルエンザ……各クラス複数人
- ノロウイルス感染症……1名
- 新型コロナウイルス……1名
- マイコプラズマ肺炎……1名
- 溶連菌……1名

寒くなると、つい多めに着込みがちですが、子どもは体温が高く、汗もかきやすいので、大人より1枚少ない服装を心掛けましょう。まず、下着を着けて身体を冷やさないことが大切です。次に厚手の服を1枚着るより、素材の異なる薄手の服を2枚重ねるほうが空気の層が出来て温かくなり室温に合わせて脱ぎ着がしやすくなります。屋外で着る上着などは袖口や首元がぴったり閉じているものを選びましょう。

来年度にむけて

こあら組は1月からお昼寝をする回数が減り、週3回クラスで過ごします。疲れが残らない様に、ご家庭でも睡眠時間などの調整をよろしくお願いいたします。きりん組も幼児組に移行する練習をしていきます。詳細はクラスのブログにてご確認ください

今後の予定

- 2月15日(土) 生活発表会
 - 3月8日(土) 保護者会
 - 3月8日(土) 令和6年度 新入園児説明会(PM)
 - 3月29日(土) 卒園式
- 詳細については後日お手紙やブログにてお知らせいたします。